



1村1自然エネルギー プロジェクト

平成 25 年 2 月 27 日



団体名 特定非営利活動法人
八ヶ岳福祉農園
職 氏名 理事長 中村 義幸 印

特定非営利活動法人八ヶ岳福祉農園は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要		
プロジェクトの名称	福祉農園が主導する地域協働の薪利用循環プロジェクト		
プロジェクトの主体	特定非営利活動法人 八ヶ岳福祉農園		
プロジェクトの 構成団体名 (複数の者で構成する場合)	特定非営利活動法人八ヶ岳福祉農園、(株)DLD、和限、チェルトの森伐採ボランティア、木葉社		
普及する自然 エネルギーの種別等	木質バイオマス(薪)		
プロジェクトの目的	地域の間伐材の有効利用による薪安定供給の事業化と障害者による収入の安定確保		
地域関係者との協働 の内容	地域の森林所有者、森林整備ボランティア、薪販売事業者が協働し薪利用による資源循環ビジネスを構築する。		
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他(場作りなど)		
プロジェクト(事業) の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階		
プロジェクトの主な 概要	地域で利用が遅れている間伐材を活用して、薪の生産供給をビジネスとして確立していくため、川上から川下までの関係団体と連携して、福祉施設が主体となって薪ビジネスの事業化に向けた仕組みを構築し取り組む。		
事務局担当者の 連絡先	担当者所属	氏名	中村義幸
	TEL	0266-82-4831	email Yatu294@etude.ocn.ne.jp
備 考			

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所を下線を引いてください。

別紙2

1村1自然エネルギープロジェクト概要書

区 分	内 容
プロジェクトの内容	<p>当法人は、障害者、高齢者が地域の中でふれいあいを大切にしながら、いきいきと普通の暮らしができるように障害者の自立のための就労と高齢者の生きがいを支援することを目的としている。</p> <p>本取組は、こういった団体の使命を踏まえ、地域で活用が遅れている間伐材に着目し、地域課題の解決とビジネスとして収益性を担保した取組として、地域と協働した新ビジネスを展開している。</p> <p>近年、環境志向の高まり、エネルギー自給といった志向の高まりから薪ストーブを導入するユーザーが増えているが、燃料の安定的な確保が課題となっている。そこで、地域に豊富にある切り捨てられた間伐材を搬出、加工、販売することで、障害者等の所得の向上を図るもので、地域の生活環境の保全と、温暖化対策、雇用の確保による収入の安定化につながっている。</p> <p>事業の実施にあたっては、地域の協力体制を構築することが取組のネックとなっており、森林所有者、伐採ボランティア、薪流通事業者などと連携して行い、森林所有者からユーザーまで薪を介したビジネスが成り立ち、福祉関係者が主体となったソーシャルビジネスに取り組んでいる。</p>
プロジェクトを行うコミュニティの区域	茅野市
構成員の役割	実施主体：特定非営利活動法人八ヶ岳福祉農園
現に活動しているかの有無	有
活動の成果等の帰属	村民及び利用者
普及推進体制	特定非営利活動法人八ヶ岳福祉農園（新生産、配達）、(株)DLD（販売）、和限（活動支援）、チェルトの森伐採ボランティア（伐採木提供）、木葉社（伐採木提供）
プロジェクトの有効性	地域資源を活用し、資本装備もそれほどかからず、薪需要も見込め、地域の雇用創出につながるなど有効性が高い。
継続性及び発展性	地域分散型エネルギーとして薪需要は今後も期待でき、地域の協力が得られる中で薪ビジネスとして採算性が見込めるため継続性がある。
関係法令の手続き状況	
団体設立年月日	平成 18 年 5 月 26 日
ホームページ	http://www16.ocn.ne.jp/~yatu294f/
備 考	

添付書類 ①組織の規約、②プロジェクトの概要書（別紙）、③構成員名簿、④プロジェクトの内容の分かる資料（写真等）

注）変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。

